

ムチュリー・ピンクリボンプロジェクト

ピンクリボン運動とは

乳がんの早期発見や検診の重要性を訴え、早期の診断や治療を推進するための世界規模の啓発活動



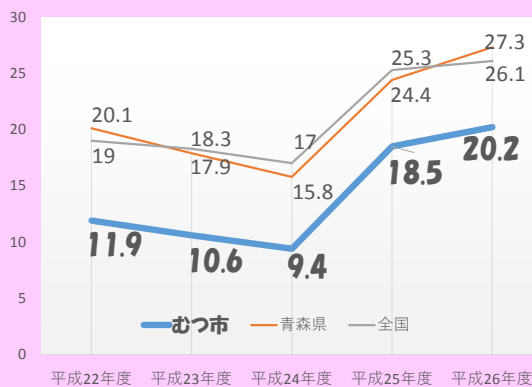
平成29年7月
むつ市保健福祉部

ピンクリボンプロジェクト
シンボルマーク

承認第2017027L号

プロジェクト取り組みのきっかけ

乳がん検診受診率



※青森県がん情報サービスのデータを引用

- 検診受診率が低いことが長年の課題
- 検診受診率をアップするためにインパクトのある取り組みが必要と考え、ピンクリボン運動を行うことを検討
- 市役所内の女性職員を中心に、ピンクリボン運動を推進するためプロジェクトメンバーを選出。賛同する女性11名と男性4名（オブザーバー）で構成



ムチュリー・ピンクリボンプロジェクト

目的

- 乳がん検診の受診率向上
- 早期発見や検診の重要性の啓発
- 早期の診療及び治療の推進
- 最終的には乳がんによる死亡率(者)の減少

目標（平成29年度）

- マンモグラフィによる検診受診者を平成28年度より 200名増加
- 県平均をめざす



	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度(目標値)
40～69歳の受診者数 (人)	1,142	1,160	1,176	1,169	1,242	1,442

ムチュリー・ピンクリボンプロジェクト

プロジェクトチーム「4グループ体制」で活動を展開！

検診グループ

- 乳がん検診を増やす(目標4回程度)
- 検診を受けやすい環境づくりの検討(託児所の開設)
- 保健師による自己視触診方法の指導(女性の多い職場に出かける)

啓発(イベント)グループ

- 公共施設のピンクライトアップ
- ポスター・チラシ・缶バッジ等の作成
- 広報紙や公式ホームページなど、各種広報メディアを積極的に活用

連携グループ

- 市内の事業所や企業、医療施設等へ協力依頼
- ポスターやチラシの配付、PRコーナーの設置、ピンク色のもの着用
- ホームページのバナー募集

総括グループ

- 活動のとりまとめ、調整

ムチュリー・ピンクリボンの活動が
早期発見・早期治療につながることを
願い、プロジェクトに
取り組みます！

